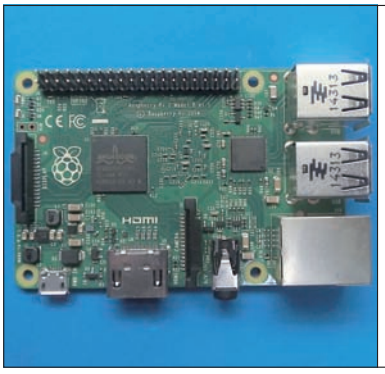

第2章 スマホで選曲！Wi-Fiネットワーク・オーディオ・プレーヤを作る

900MHz炸裂！

初動1時間！ビルトイン・コンピュータ「ラズベリーパイ」事始め

島田 義人 Yoshihito Shimada

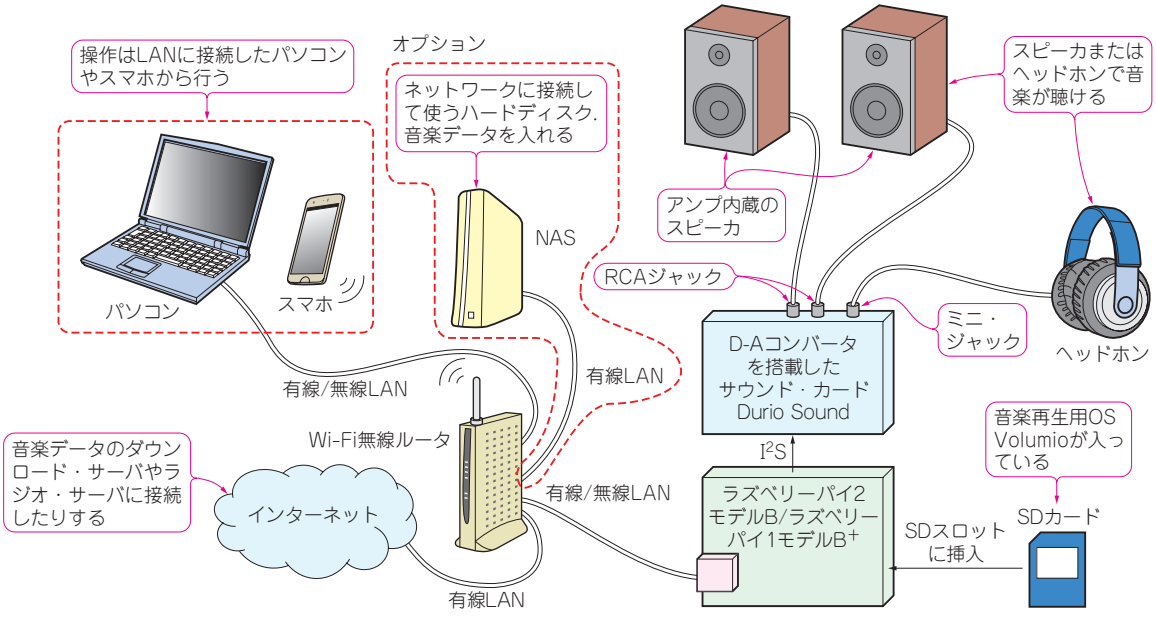

図1　1時間で完成！ラズベリーパイ2で作るWi-Fiネットワーク・オーディオ・システム
音楽データの格納場所としてNASを使う場合は，Linuxコマンドを知らなくてもOK．NASを持っていない場合は，SDカードから音楽を再生することも可能だが，コマンドラインからの各種設定が必要になる

図1に示すラズベリーパイを使ったネットワーク・オーディオの構築手順を解説します．

使用するのは，名刺サイズの小さなコンピュータ ラズベリーパイ2です(**写真1**)．オーディオの操作はPCやスマートホンなどからLANを介して行います．NAS(ナス)(Network Attached Storage，ネットワーク接続して使用するハードディスク)に置いたオーディオのデータ(MP3，FLAC，ALAC，DSDファイルなど)を再生します．

OSは，専用チューンされたLinuxをベースにしたミュージック・サーバVolumioというフリーのソフトウェアを使います．Volumioはウェブ・ブラウザさえあれば，誰でも簡単に使えます．Linuxのコマンドをまったく知らなくとも動かせます．

ハードウェア構築編

要点① ラズベリーパイ2，サウンド・カードDurio Soundを使ってネットワーク・プレーヤのハードウェアを構築する

■ 準備するもの

① Linuxプレーヤ基板…ラズベリーパイ

最新のラズベリーパイ2を使います．約5,000円で購入できます．ラズベリーパイの前機種から選ぶ場合は，ネットワークを使うためモデルB＋を選びます．

② SDカード…高速に動作する種類を選ぶ

2GバイトのマイクロSDカードがあればソフトウェア(Volumio)が入ります．今回は少し容量に余裕を